

## 研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

### ◎対象となる患者さん：当院に入院し転倒転落アセスメントを実施した方

#### 1. 研究の題名『 転倒・転落事故防止のための方法論開発に関する研究 』

＜研究期間＞ 令和5(2023)年3月20日 ～ 令和9(2028)年12月31日

#### 2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ この研究は、患者さんが入院中に転倒・転落事故が発生しないよう、適切なアセスメントを行い必要な対策を実施するために、アセスメント結果等患者さんの状態と事故発生状況の関係性について検討を行っています。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

#### 3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 平成21(2009)年1月1日 ～ 令和9(2027)年12月31日

#### 4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

患者基本情報、転倒・転落事故に影響するお薬使用の有無、転倒・転落アセスメント結果、身体能力、栄養状態、リハビリの実施および評価結果、身体拘束に関する情報、事故の情報

##### ■本研究で提供する 情報の詳細

＜提供を行う機関の名称及び長＞ 株式会社麻生 飯塚病院 院長 本村健太

＜共同研究機関(研究責任者)＞

国立大学東京大学 特任准教授 加藤省吾

国立大学法人電気通信大学 准教授 金路

#### 5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 において使用します。

医療安全推進室 小田 浩之

#### 6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 医療安全推進室

＜研究代表者名＞小田 浩之

#### 7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 医療安全推進室 小田 浩之